

Ⅱ 学校安全推進のための指導参考資料

保健体育課では、安全教育・安全管理・組織活動の充実を重点項目として、学校安全を推進しています。その中で、次の4点の取組を紹介します。

児童生徒に「**自分の命は自分で守る**」判断力や行動力を身に付けさせるための安全教育と安全管理の参考にしてください。

1 地域と連携した取組

専門家との連携

交通安全、生活安全、災害安全の専門家を講師に招き、学校安全に対する基本的な知識、行動について学習しました。



J R東日本と連携した鉄道安全教室



消防署と連携した煙中体験

保護者との連携

保護者も参加できる安全教育を実施し、災害時の対応について共通理解を図りました。



引渡し訓練



土砂災害気象官の講演
を聴く生徒・保護者

小学校と中学校の連携

防災士を講師に招き、教職員を対象とした研修と児童生徒を対象とした逃げ地図づくりを行いました。

秋田県自主防災アドバイザー（防災士）は秋田県総務部総合防災課に申し込むと無料で派遣してもらえます。

・ 教職員研修



防災講話に聴き入る教職員



避難所運営研修

・ 逃げ地図づくり



協力しながら逃げ地図を作る児童生徒



地域と連携した取組を学校教育活動に取り入れることで、児童生徒一人一人が地域に貢献していることを実感し、自覚と責任をもつことにつながります。